

自分自身に誇りをもち、自他を尊重し、未来を切り拓く人間の育成

伊里中だより

夢の中へ

令和8年1月30日
備前市立伊里中学校

校訓
自律・愛・創造

新年明けましておめでとうございます！

令和8年が始まりました。年が改まるごとに、すがすがしい気分になります。気持ちも新たに今年1年頑張っていきましょう。3学期は、1年間の締めくくりの学期ですが、次年度に向けての準備の学期でもあります。令和8年度がいいスタートがきれるように、今年度のまとめをしっかりとしていきましょう。

さて、今年は干支で言うと「丙午（ひのえうま）」。一説によると、この年は「情熱や勢いが高まり、新しい事への挑戦や大きな飛躍ができる年」とされています。今年も色々なことに挑戦して「飛躍の年」にしていきましょう。



始業式

1月7日（水）に3学期始業式が行われました。寒さ対策のため緑陽会館で行われました。校長先生の話では、まず6日に起きた島根県で起きた地震に触れ、防災に対する「備え」の大切さのお話がありました。次に、伊里中学校で日頃から取り組んでいる「論語」について、論語を学ぶことの大切さのお話がありました。そして、1つの論語の紹介されました。



「己の欲せざる所は、人に施すところなけれ」
(自分がしてほしくないことは、他人にしてはならない)

これからいろいろな人と良好な人間関係を築いていく上で大切にしてほしい論語です。最後に、生徒指導の笠先生からは「1年の終わりをイメージして頑張っていきましょう。」というお話がありました。生徒の皆さんのがんばりを感じる、いい雰囲気の始業式だったと思います。今の気持ちを忘れずに、1年間過ごしていきましょう。

校内面接練習（3年）

1月8日（木）午後から面接練習を行いました。1・2年生は給食後下校し、学校全体で取り組んでいます。私立入試まであと2週間というところで、今まで取り組んできた成果を確認する場でもあります。先生方が面接官となって集団面接と口頭試問を行いました。集団面接では、面接官2人に対して4～5人のグループで、「高校の志望理由」「高校で頑張りたいこと」などが質問されました。「口頭試問」は、県立学校の特別入試などで採用されている学校が多く、ある程度専門的な内容について「口頭」で質問されます。私が担当した学校は、グラフの読み取り問題が出題されました。各校の問題には傾向があるので、対策は必要です。今回は、面接官2人に対して1人で質問されました。練習の成果もあって、大きな声で、また、自分の言葉で、説明できていた人が多かったです。いよいよ、3年生にとっては、「勝負の時」です。先生方をはじめ、在校生も3年生を応援しています。3年生の皆さん、頑張ります。



【今後の主な入試の予定】

2月 4日（水）	5日（木）	県立特別入試
3月 11日（水）	12日（木）	県立一般入試

生徒会活動

伊里中学校では「学校生活の充実・向上、社会人としての人格形成」を目的に、生徒会活動を行っています。学校としても、生徒の主体的な活動を後押ししています。その中心になるのが生徒会執行部です。10月より、1・2年生中心のメンバーにかわり、活動を進めています。生徒会のテーマは「飛翔～one switch, many moments～」。「さまざまな場面で、様々な活動を通して、みんなでたくさんの思い出をつくっていきたい」そのような思いが込められています。学級委員会は、授業の号令、服装点検など、主に学校の秩序をに関わる仕事をしています。それ以外の専門部として、環境・文芸・保健の委員会があります。1月は給食週間（1月26日～30日）に向けた取組として、環境委員会は「給食残量調査」、文芸委員会は「食に関する本の紹介」、保健委員会は「バランスのとれた朝食について考える」など、それぞれの委員会が趣向を凝らして取り組んでいます。「生徒会活動」の主役は、生徒の皆さんです。生徒主体でいろいろな活動を通して、よりよい学校になるように取り組んでいきましょう。



地域学校協働本部の活動

伊里地区では、多くの学校支援ボランティアの方々が、生徒たちのために、見守り、活動してくださっています。本当に有り難く思います。4月の交通安全教室からはじめり、毎月行われる論語朗誦学習など、さまざまな活動が行われています。また、定期的に運動場などの草刈りなども行って下さっています。3年生の学習支援を目的とする「寺子屋」も毎週火・金曜日の放課後に開催されています。1月22日（木）にも、私立の入試を控えた生徒たちに熱心に教えて下さっていました。学校教育の中で、地域の方が入って支援して下さることは、生徒たちにとっても有り難い事です。地域に支えられていることを理解して、地域を愛し、地域に誇りをもてるような生徒を育成していけたらと思っています。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。令和8年が始まりました。今年は、2月に冬のオリンピック、3月に野球のWBC、6月にサッカーのワールドカップとスポーツの祭典が盛り沢山で、今から楽しみです。ただ、世界情勢に目を向けると、アメリカのベネズエラ攻撃、グリーンランドの領有権問題など、少し気になるニュースもあります。また、ウクライナ、ガザ地区の問題も未だ解決されていません。ロシア、中国の動きも気になります。日本でも、衆議院の解散され、日本がどの方向に向いていくか見通しが持てません。これから時代を生きていく生徒たちに求められる資質・能力は何か。私は、「自分で考えて行動することだと思います。そのような視点にたって学校教育を進めて行ければと考えています。さて、年度末を迎える年度の準備を進めています。教職員で「令和8年度の教育課程」について検討しています。今年度振り返ってさまざま課題はありますが、「何のために」という目的を明確にし、「生徒にとってどのような教育を大切にしていくか」の視点に立って考えています。来年度は、教育課程、1日の時程などを見直す予定です。正式に決定次第ご連絡致します。今年も学校教育に対してのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。